ウナギ用簡易魚道の改良試験

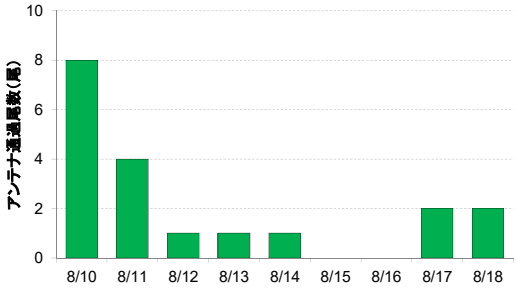
漁場環境部 研究専門員 眞鍋美幸

＊水産庁委託「内水面資源生息環境改善手法開発事業(H25～29）」「環境収容力推定手法開発事業（H30～R3）」で実施

目的：遡上阻害の起こった河川の上流域へニホンウナギの生息範囲を拡大できる、耐久性に優れ、遡上効率の高い簡易な魚道を開発する。

芝マット魚道の開発

遡上動画の撮影に成功

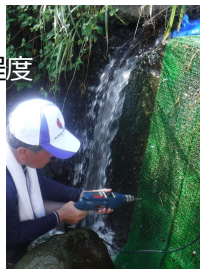


ウナギ100尾を下流に放流したところ
10日間で延べ19尾の遡上を確認

○芝マット魚道の長所○

①安価
60cm×1.5mの魚道で約6,000円

②扱いやすい
軽くて柔らかい
切ったり繋げたりサイズ調整が簡単



③設置が簡単
60cm×1.5m の魚道は2名で1時間程度

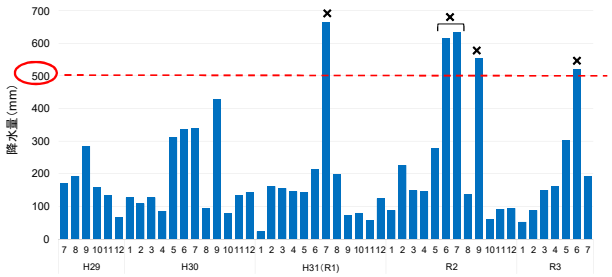
④遡上効率が高い
クロコ～100g程度まで遡上可能

⑤メンテナンス不要
基本的に掃除等は不要

×芝マット魚道の短所×

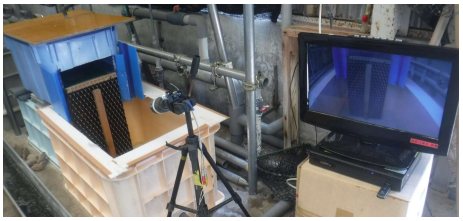
①生分解されない ⇒ **対応策①**
近年プラスチック海洋ゴミが問題

②台風や豪雨には耐えられない ⇒ **対応策②**
中洲川の場合，500mm/月以上の降水で破損

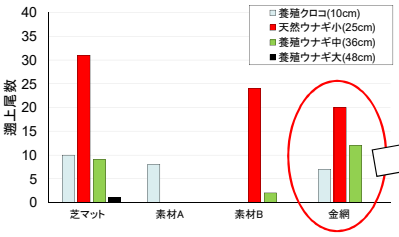


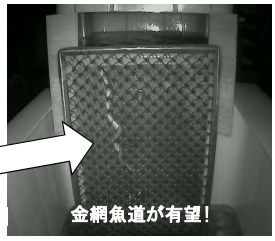
芝マット魚道設置中の月間降水量（×は魚道が破損した月）

対応策① 非プラスチック製魚道の開発



陸上水槽で他素材の魚道で比較試験

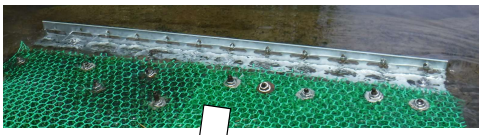




R4. 1月まで設置状況に異状なし　試験継続中

対応策② 補強型芝マット魚道の検討

上端をL字の金属バーで補強



表面は亀甲網で補強

R4. 1月まで設置状況に異状なし　試験継続中